

温暖化防止で1社
1団体に認定証
市の地球温暖化防止実行
計画認定証授与式写真
は25日、市役所で行われ、

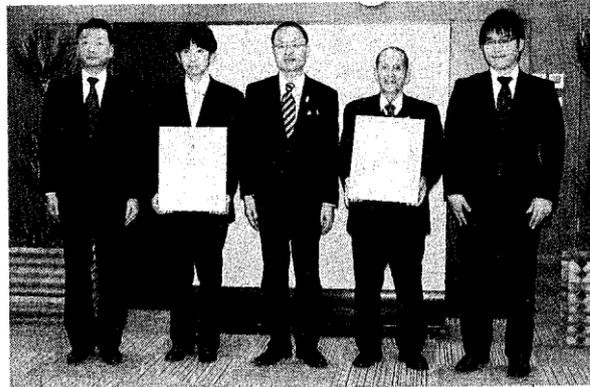
北國新聞【日刊】
(北國新聞社)
2015年2月26日(木曜日)



山野之義市長が浅地高周波の浅地博之社長と社会福祉

法人北伸福祉会の北本廣吉理事長に認定証を手渡した。
温室効果ガスの排出抑制に向けた計画を策定した企業をたたえる制度で、浅地高周波は二酸化炭素排出量を0・1ト、北伸福祉会は27・2ト削減する。

建設工業新聞【日刊】
(北陸工業新聞社)
2015年2月26日(木曜日)



山野市長(中央)と記念撮影する2事業者=25日

北伸福祉会らに認定証

金沢市の地球温暖化防止計画

金沢市が事業者の環境保全対策への意欲を高めることを目的とした「地球温暖化防止実行計画」の第17回認定証授与式が25日、市役所で行われ、浅地高周波と社会福祉法人北伸福祉会の2者に対し、山野之義市長から認定証が手渡された。

山野市長は「各事業者が日常のエコ活動に取り組んでおり、多くの市民の手本になって

いる」とあいさつ。金沢エコ推進事業者ネットワーク代表運営委員の東方悟氏が認定概要を紹介した。CO₂の削減目標は浅地高周波が本社工場で5年間に5%(0・1ト)、北伸福祉会が金沢朱鷺の苑で3年間に3%(27・2ト)としている。

同法人の北本廣吉理事長は「一番大切な環境活動に率先して取り組んできた」と語り、北本裕靖常務理事兼金沢朱鷺の苑副施設長も同行した。最後に記念撮影を行った。